

記 事

静岡県試験研究機関技術連絡協議会

第214回 平成20年2月15日 於：浜名湖分場

[研究発表]

- | | | | |
|---|-------------------------------------|---------------|--|
| 1 | ニホンウナギのウイルス性血管内皮壊死症治療のための昇温処理期間の検討 | 浜名湖分場
東海大学 | 田中眞 [○] ・佐藤孝幸
小野信一 |
| 2 | 屋内水槽でのガザミ種苗生産の検証 | 温水利用研究センター | 山梨靖行 |
| 3 | 水産物に見られる異物・寄生虫の事例 | 開発研究室 | 小泉鏡子 |
| 4 | ハンディー型近赤外測定器によるキンメダイ脂肪量の測定 | 開発研究室
東海大学 | 山内 悟 [○]
山口 慧 |
| 5 | 駿河湾深層水を利用した磯焼け対策用サガラメ・カジメ種苗の培養 | 深層水研究室 | 二村和視 [○] ・野田浩之 [○]
窪田久・岡本一利 |
| 6 | アユ流下仔魚の魚類による捕食について | 富士養鱒場 | 岡田裕史 |
| 7 | 瀬地区でのイセエビ標識放流の結果について | 伊豆分場 | 安倍基温 [○] ・伊藤円 |
| 8 | ロジスティック回帰分析によるメガイアワビ種苗の生残率に与える要因の検討 | 伊豆分場 | 高木康次 |

第215回 平成20年5月27日 於：伊豆分場

[特別研修]

「水生生物多様性プロジェクトの成果とその活かしかた」 水生生物多様性プロジェクト

[研究発表]

- | | | | |
|---|------------------------------|---------|-------------------------------|
| 1 | マダイ自然産卵における雌親魚のふ化仔魚への関与について | 伊豆分場 | 阿久津哲也・佐藤裕康・霜村胤日人・
川嶋尚正・坂本崇 |
| 2 | 秋漁で漁獲されるサクラエビの体長予測手法の見直しについて | 資源海洋研究室 | 田中寿臣 |
| 3 | 競争的研究資金に関する情報～1応募申請者の視点～ | 深層水研究室 | 岡本一利 |
| 4 | 潮流増大が及ぼしたアサリ稚貝出現場所の変化 | 浜名湖分場 | 鈴木邦弘 |

第216回 平成20年9月9日 於：富士養鱒場

[研究発表]

- | | | | |
|---|-------------------------------|--------------|---|
| 1 | IHNウイルス株のニジマスに対する病原性について | 富士養鱒場 | 望月万美子 [○] ・植松久男 |
| 2 | 2008年4月の駿河湾への暖水流入時の海況変化 | 漁業開発部資源海洋研究室 | 萩原快次 |
| 3 | カツオ卵巣リン脂質がマウスの行動及び脂質成分等に及ぼす影響 | 利用普及部企画加工研究室 | 平塚聖一 |
| 4 | サガラメ冬期海面養殖の試み | 利用普及部深層水研究室 | 二村和視 [○] ・野田浩之 [○] ・花井孝之 [○] ・
岡本一利 |

- | | | | |
|---|---------------------|-------|--------------------------|
| 5 | 台風による急潮の実態について | 伊豆分場 | 藤田信一 [○] ・長谷川雅俊 |
| 6 | ウナギの性および成長に関する最近の知見 | 浜名湖分場 | 吉川昌之 |

第217回 平成20年11月21日 於：水産技術研究所

[研究発表]

- | | | | |
|---|--------------------------------|---------------|---------------------------------------|
| 1 | シラス干しの原料原産地判別について | 開発研究室 | 小泉鏡子 |
| 2 | 海洋深層水を用いた微細藻類培養システムの開発と利用 | 深層水研究室 | 松浦玲子 [○] ・花井孝之
岡本一利・五十嵐保正 |
| | | ヤンマー株式会社 | 薬師寺英雄 |
| 3 | カタクチイワシラウンドすり身量産化に向けた遠心分離工程の検討 | 開発研究室
東海大学 | 高木 毅 [○]
高屋比呂志 |
| 4 | ブリ資源と漁況予報の現状と課題について | 伊豆分場 | 御宿昭彦 |
| 5 | 沼津市西浦地区の小河川周辺海域における稚アユの出現状況 | 富士養鱒場 | 後藤裕康 [○] ・岡田裕史・鈴木基生・
中村永介 |
| 6 | ウナギのパラコロ病に対する飼育水昇温処理による治療効果の検討 | 浜名湖分場 | 飯田益生 [○] ・松山創・田中眞 |

平成20年度水産研究発表会

平成20年12月2日 於：水産技術研究所

- | | | | |
|---|---|---------|-------|
| 1 | アサリの大敵ツメタガイに迫る！ | 浜名湖分場 | 鈴木邦弘 |
| 2 | サバヒー（ミルクフィッシュ）でカツオを一本釣り！
～イワシに替わる魚による漁獲試験～ | 資源海洋研究室 | 増田 傑 |
| 3 | 深層水をつかって磯焼け対策～サガラメ・カジメの種苗生産～ | 深層水研究室 | 野田浩之 |
| 4 | 遺伝子情報を放流魚の標識に～マイクロサテライト多型情報の効率的な採取～ | 伊豆分場 | 阿久津哲也 |
| 5 | 食品偽装は許さない！ | 開発研究室 | 小泉鏡子 |
| 6 | 海での稚アユの生活 | 富士養鱒場 | 岡田裕史 |

平成19年度関東・東海水産海洋連絡会

平成20年1月22～23日 於：東京都港区海岸 東京都島しょ農林水産センター
台風による急潮の実態 伊豆分場

藤田 信一・長谷川雅敏

平成20年度アサリ・干潟関連調査研究事業合同報告会

平成20年2月29日 於：東京都港区 三田共用会議所

浜名湖におけるアサリ稚貝加入場所の変化 浜名湖分場

鈴木邦弘

平成19年度中央ブロック浅海増殖部会アワビ研究会

平成20年2月26日（月） 於：神奈川県横浜市金沢区福浦

独立行政法人水産総合研究センター中央水産研究所

ロジスティック回帰分析によるメガイアワビ種苗の生残率に与える要因の検討

伊豆分場 高木康次

平成19年度 全国湖沼河川養殖研究会 アユ資源研究部会

平成20年3月3日 於：東京大学海洋研究所

アユ流下仔魚の魚類による捕食について 富士養鱒場 岡田裕史

磯焼け対策全国協議会シンポジウム「藻場を見守り育てる知恵と技術」

平成20年3月21日 於：東京都港区 東京海洋大学

伊豆の磯根資源から見た藻場の変動 伊豆分場 長谷川雅俊

第32回日本藻類学会大会

平成20年3月22～23日 於：東京都港区 東京海洋大学

培養環境下でのカジメの生長および成熟の季節変化 深層水研究室 二村和視

内浦平沢地先におけるガンガゼ駆除による藻場回復の試み

東京海洋大学 藤田大介・佐藤真莉華

日清丸紅飼料 石井理香

伊豆分場 長谷川雅俊・高木康次

平成20年度日本水産学会春季大会

平成20年3月27～31日 於：静岡市清水区 東海大学海洋学部

アカザエビの養殖技術開発—餌料系列と飼育装置の開発—

深層水研究室 岡本一利

サガラメ冬期海面養殖の試み 深層水研究室 二村和視・花井孝之・野田浩之・

岡本一利

駿河湾深層水による海藻類4種の培養 東海大学海洋研究所 長谷川和清・澤本彰三

深層水研究室 二村和視・岡本一利・安井港

東海大学海洋学部 原雄一郎・佐藤義夫

カジメ群落の水温環境 伊豆分場 伊豆分場 長谷川雅俊

水生生物多様性プロジェクト 霜村胤日人

ハンディ型近赤外測定器による冷凍ビンナガ脂肪量の測定

開発研究室 山内 悟

東海大学海洋学部 山口 慧

IHNV株の静岡県産ニジマスに対する病原性について

富士養鱒場 望月万美子

北海道大学大学院 笠井久会・西澤豊彦・吉水守

天然海域でのカサゴの交配様式 水生生物多様性プロジェクト 霜村胤日人・阿久津哲也・川嶋尚正

第62回日本栄養・食糧学会

平成20年5月4日 於：埼玉県坂戸市 女子栄養大学

カツオ卵巣由来DHA含有リン脂質がマウスの学習行動及び脳内物質に与える影響

企画加工研究室 平塚聖一

開発研究室 小泉鏡子

マルハチ村松 大場知子

東海大学海洋学部 大橋 玄

静岡県立大学 横越英彦

東京大学海洋研究所共同利用研究集会「駿河湾・相模湾の生態系に対する気象と黒潮変動の影響」

平成20年6月25日 於：東京都中野区 東京大学海洋研究所
駿河湾における定置網漁況の短期変動と海況の短期変動の関係

資源海洋研究室	長谷川雅俊
伊豆分場	御宿昭彦
資源海洋研究室	萩原快次

第33回全国養鱒技術協議会

平成20年7月10～11日 於：甲府市 ベルクラシック甲府
出荷ニジマスの品質調査
養魚場で飼育されるアマゴの遺伝的多様性と放流種苗への適用の可能性と問題点

富士養鱒場	岡田裕史
富士養鱒場	川嶋尚正

磯焼け対策国際シンポジウム「東アジアにおける磯焼けの現状とその対策」

現地検討会「静岡県の磯焼け対策について」

平成20年8月4日 於：沼津市御幸町 沼津商工会議所
静岡県における磯焼け研究
駿河湾深層水を用いた磯焼け対策用サガラメ種苗の生産

資源海洋研究室	長谷川雅俊
深層水研究室	二村和視・野田浩之・岡本一利

第81回全国湖沼河川養殖研究会

平成20年9月4, 5日 於：大分市 大分東洋ホテル
アマゴ地域群の確認と遺伝的保全対策の実例

富士養鱒場	川嶋尚正
-------	------

東京大学海洋研究所国際沿岸海洋研究センター研究集会「親潮～混合域の観測研究－「親潮」認識の再確認－」

平成20年9月10日 於：岩手県大槌町 東京大学海洋研究所国際沿岸海洋研究センター
駿河湾における急潮発生状況

東海大学海洋学部	勝間田高明
資源海洋研究室	長谷川雅俊・萩原快次
東海大学海洋学部	仁木将人・萩原直樹・轡田邦夫・杉本隆成

平成20年度中央ブロック資源・海洋研究会

平成20年9月11日～12日 於：高知市 高知グリーン会館
2004～2005年の黒潮蛇行型流路における伊豆諸島海域での北上部の短期的変動

漁業開発部	増田 傑
-------	------

2008年度日本海洋学会秋季大会

平成20年9月25～27日 於：広島県呉市 広島国際大学
黒潮系暖水の駿河湾内への進入による急潮

駿河湾の急潮発生状況

東京海洋大学	松山優治・北出裕二郎・川村有二
資源海洋研究室	萩原快次
漁業情報サービスセンター	岩田静夫・謝旭輝
東海大学海洋学部	勝間田高明
資源海洋研究室	長谷川雅俊・萩原快次
東海大学海洋学部	仁木将人・萩原直樹・轡田邦夫・杉本隆成

第12回海洋深層水利用学会全国大会

平成20年9月29日～30日 於：東京都港区 東京海洋大学

高水温期における駿河湾深層水混合海水中でのアワビの成長・生残	深層水研究室	二村和視・岡本一利・花井孝之 高瀬 進
褐藻サガラメの栄養塩吸収特性	深層水研究室	二村和視・野田浩之・岡本一利
駿河湾深層水を用いたサガラメ大量培養における密度効果と生産量の試算	深層水研究室	野田浩之・二村和視・岡本一利
海洋深層水を用いた微細藻類培養システムの開発と利用	深層水研究室	松浦玲子・花井孝之・岡本一利 五十嵐保正
	ヤンマー(株)	薬師寺英雄
海洋深層水スキャンピⅢ～レストランでのニーズ調査と技術移転～	深層水研究室	岡本一利・高木 毅
	焼津漁協	益慎一郎・橋川和正・浦谷 寛
	マンジャペッシェ	黒羽 徹

第2回 海洋深層水国際フォーラム — 海洋深層水の産業化の方案 —

平成20年10月1日 於：韓国ソウル市 ソウル大学校 HOAM教授会館

静岡県における海洋深層水の水産利用研究	深層水研究室	岡本一利
---------------------	--------	------

第5回世界水産学会議

平成20年10月21・22日 於：横浜市パシフィコ横浜

Discards and catch forecasting technique using a catch trend time series of set-nets off the Izu Peninsula, Japan

日本大学生物資源科学部	小島隆人
赤沢漁業	杉山 豊
伊豆分場	御宿昭彦・長谷川雅俊
日本大学生物資源科学部	谷内 透
鹿児島大学水産学部	松岡達郎

Japanese scampi 'akazaebi' with no zoeal stage, and use of deep seawater for rearing the broodstock.

深層水研究室	岡本一利
--------	------

水産海洋学会地域研究集会 第32回「相模湾の環境保全と水産振興」シンポジウム—相模湾および周辺海域における急潮現象の特徴・予報および定置網被害防災対策について—

平成20年10月30日 於：小田原市 生涯学習センター「けやき」ホール

駿河湾の急潮	資源海洋研究室	萩原快次・長谷川雅俊
--------	---------	------------

2008年度水産海洋学会研究発表大会

平成20年11月11～13日 於：東京都文京区 東京大学弥生講堂・一条ホール

海の天気図とモニタリングブイから見た黒潮系暖水の湾内進入	東京海洋大学	松山優治
	漁業情報サービスセンター	謝旭 輝・岩田静夫
	資源海洋研究室	萩原快次
	東京都島しょ農林水産総合センター	東元俊光
	三重県水産研究所	久野正博
	和歌山県水産試験場	御所豊穂

	千葉県水産総合研究センター	石井光廣
	神奈川県水産技術センター	清水顕太郎
静岡県におけるシラスの漁獲特性と漁況予測	資源海洋研究室	長谷川雅俊

平成20年度水産利用関係試験研究推進会議

平成20年11月20～22日 於：神奈川県横浜市 水産総合研究センター中央水産研究所
ハンディー型近赤外測定器によるキンメダイ脂肪量の測定

	開発研究室	山内 悟
	東海大学海洋学部	山口 慧

カツオ卵巣リン脂質の摂取がマウスの記憶学習能及び脳内脂質成分に与える影響

	企画開発研究室	平塚聖一
	開発研究室	小泉鏡子
	(株)マルハチ村松	大場知子
	静岡県立大学	横越英彦

カタクチイワシを原料としたラウンドすり身の製造方法（1）

— 生鮮および凍結カタクチイワシを原料としたラウンドすり身の製法 —

	開発研究室	高木 毅
	東海大学海洋学部	森下博仁・青島詠理・加藤 登

カタクチイワシを原料としたラウンドすり身の製造方法（2）

— ラウンドすり身製造時の自己消化抑制 —

	開発研究室	高木 毅
	東海大学海洋学部	森下博仁・加藤 登

カタクチイワシを原料としたラウンドすり身の製造方法（3）

— 凍結粉砕高速洗浄法によるラウンドすり身の量産技術開発 —

	開発研究室	高木 毅
	東海大学海洋学部	高屋比呂志・加藤 登

シラス干しの原料原産地判別について

	開発研究室	小泉鏡子
--	-------	------

IMBER IMBIZIO (Biochemical and ecosystem interactions in a changing ocean)

平成20年11月11日 於：アメリカフロリダ州マイアミ (COCONUT GROVE)

Distribution of *Synechococcus* below the euphotic zone

	静岡大学	宗林留美・小原香美・伊佐治真樹史
	深層水研究室	松浦玲子

第6回しずおか環境森林フェア

平成20年11月14日 於：ツインメッセ静岡

川にやさしく溪流魚を増やすー遺伝子に注目してー 富士養鱒場 川嶋尚正

平成20年度東海海域アサリ事業担当者会議

平成20年11月18日 於：愛知県蒲郡市 愛知県水産試験場

浜名湖におけるツメタガイの生息と駆除状況 浜名湖分場 鈴木邦弘

ツメタガイの繁殖生態の解明 浜名湖分場 鈴木邦弘

第17回浜名湖をめぐる研究者の会

平成20年12月13日 於：浜松市 東京大学大学院農学生命科学研究科附属実験場

浜名湖におけるツメタガイの繁殖生態の解明 浜名湖分場 鈴木邦弘

ウナギ輸入の最近の情勢 浜名湖分場 吉川昌之